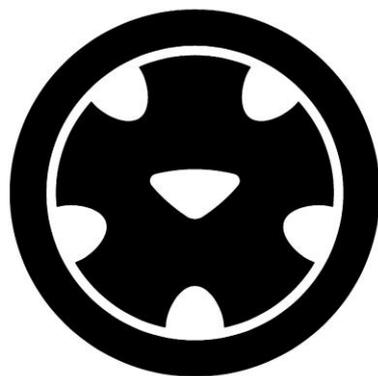


会報 (第四号)

一般社団法人
人形浄瑠璃文楽座

〒542-0072
大阪市中央区
高津 2-8-10
末広ビル 402号
電話 06 6210 5123
FAX 06 6210 5311
メールアドレス
bunrakuza@bunrakuza.or.jp
ホームページ URL
bunrakuza.or.jp



文楽座

御挨拶

桜の花も散り葉桜の季節となりました。
皆さまには人形浄瑠璃文楽座の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

初代国立劇場の建て替え計画の遅れにより二代目国立劇場の開場の目処が立たない中、文楽東京公演は転々と場所を替え、まさに「文楽東京大巡業時代」を迎えております。

これまで支えてくださった文楽東京公演ファンの皆様方の「文楽離れ」を深く懸念しております。

そのような今だからこそ「文楽座」「文楽協会」「日本芸術文化振興会」の三者が緊密な協力関係を深め、力を合わせて此の危機に立ち向かわなければならぬと考えております。

私は昨春秋に新代表に選任されました。力不足ではありますが、三業から選ばれた他の頼もしい理事さんたちに助けて頂きながら文楽座の発展に尽くして参りたいと思います。



人形浄瑠璃文楽座代表理事
竹本 鍛太夫

令和六年 文楽座活動記録

- 令和五年十二月二十七日、三者連絡会、理事会
- 令和六年年一月十八日より独立行政法人「日本芸術文化振興会」との共催で能登半島地震への義援金各階募金箱 523,713 円、二階ロビー呼び掛け募金 1,808,857 円合計額 2,332,570 円、二月公演日本青年館ホールでの能登半島地震義援金 2,922,874 円を日本赤十字社を通じて被災した方々へ届けさせていただきました。
- 二月二十二日協会、劇場に向け契約条件等について申し入れ
- 四月四日、三者連絡会、理事会
- 四月をもって吉田清五郎の退座にともない退会功労金支払い
- 同月文楽劇場所有の肩衣袴の貸出、返却について劇場舞台課と話し合い
- 同月文楽祭写真個別申込み、販売（小川知子様撮影）を行う
- 六月五日、三者連絡会、理事会

● 九月十二日独立行政法人「日本芸術文化振興会」長谷川理事長へ「国立劇場の建て替え、再開場に関する嘆願書」を提出し、意見交換をさせていただきました。



左より島竹呂勢本夫副代表理事、橋竹勘十郎代表理事、長谷川理事長、杉浦理事長代理理事、切替文案担当理事

- 十月三十一日、文楽座定時総会
- 十一月一日、三者連絡会、理事会
- 十二月二十七日、三者連絡会、理事会
- また文楽協会様のご協力をいただきコンプライアンス、各種ハラスメントについての講習会、インボイス開始に伴う講習及びインボイス登録の説明会を開催していただきました